



題字 井口 文章  
再刊 第233号  
印刷・発行  
錦城高等学校新聞委員会  
編集室 2017

みんなでつくる  
錦城高校新聞

1面 頑張る錦城生を大特集!  
運動部も文化部もそれぞれ活躍中  
2面 夢を追いかける教育実習生  
小平からオリンピック選手へ

# さらなる高みを目指して

## 「文部」両道の錦城生 特集

日々活動に勤しむ錦城生。今回はその中でも、好成績を残した運動部や、演奏会・大会を控えた文化部にその想いを聞いた。

### 陸上競技部 都大会出場

5月13日(土)、14日(日)の東京都高校総体陸上競技選手権大会(都大会)に出場したメンバーに話を聞いた。



華麗にハードルを飛び越える

子400mリレーの齋藤由莉子さん(3I)は「出場できたのは嬉しかった。ただ、思うように力を発揮できなかったのが悔しかったです。5000m競歩の野田優希くん(3D)は「優勝を目指していたの



3年生最後のステージに向け、リハーサルの合奏に熱が入る吹奏楽部

で残念でした」とそれぞれ少し悔しさを滲ませながら話した。次の目標は、5000m競歩メンバーは8位入賞、女子リレーメンバーは50秒台を突破することだと言った。



「最高の試合ができた」と成田くんは話す

「最高の試合ができた」と成田くんは話す。その試合では先制点を奪われてしましたが、絶対に勝つという意志をみんなが持ち、見事逆転し勝つことができたという。

## 学校生活に直結する生徒会活動に関心を

### 予算会議

5月9日(火)、生徒総会に先立ち各クラブ・委員会の代表者が集まり、今年度2回目の予算会議が開かれた。会議では団体ごとの予算請求額がプリントで配布され、そのうち請求額が昨年度の金額よりも超過している団体について、監査委員長の戸塚海斗くん(3E)から事前に提出され

た理由書を参考にしてその理由が説明された。生徒会予算は、本来各団体の大会参加費を保証するためである。大会参加費のみ超過した団体は承認が得られず、物品購入費を減らすために、とにかく物が大切に使用してほしいと厳しい面持ちで話してくれた。

### 生徒総会

5月17日(水)の6時間目から第一体育館で生徒総会が「自分たちの生活に直結する」と呼びかけた。(湊・燈)

## 定期演奏会まであと少し!

室内楽部、吹奏楽部の定期演奏会が、それぞれ6月17日(土)18時半からルネ小平中ホール、18日(日)14時からルネ小平大ホールで開催される。室内楽部部長の伊藤寛子さん(3A)、副部長の石川琴海さん(3G)は「仲の良さが伝わる素敵な時間を観客に過ごしてもらいたい」と意気込みを語った。



本番同様、真剣な表情で演奏

### 空手道部 関東大会出場

空手道部は6月10日(土)、11日(日)に行われた第46回関東高等学校空手道大会に出場した。団体女子は組手の部、形の部ともに1回戦、団体男子は組手の部2回戦で敗退した。空手道部主将の小村真輝くん(3L)は関東大会を終えて「たが出場するだけでなく、少しでも結果を残すことが出来て良かったと思います」と微笑んでいた。



勝利を目指す執念の一打

### 女子ソフト部 都大会!

6月11日(日)に行われた東京総体兼第69回全国高校総体女子ソフトボール大会で優勝した。

## 部活巡り 茶道同好会 和室でお点前はいかが?

茶道同好会は女子12人でつたり、茶道の資格を取得して活動中だ。週2日、木曜日と日曜日と定期的に活動している。和室で実際に点前を行っている。普段は外部から講師の先夏さん(2C)も週2の活動を招き、学年ごとに違うお点前を体験できる。



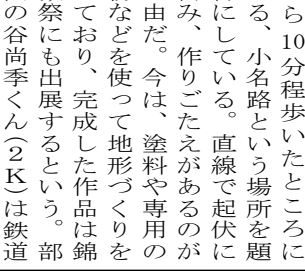
茶道同好会の魅力を楽しく話す

### 力強く構える空手道部女子

空手道部は6月10日(土)、11日(日)に行われた第46回関東高等学校空手道大会に出場した。団体女子は組手の部、形の部ともに1回戦、団体男子は組手の部2回戦で敗退した。空手道部主将の小村真輝くん(3L)は関東大会を終えて「たが出場するだけでなく、少しでも結果を残すことが出来て良かったと思います」と微笑んでいた。

### 着々と進んでいく模型作り

鉄道研究部は8月6日(日)、7日(月)に開催される全国高等学校鉄道模型コンクールに初めて参加する。このコンクールは全国150余りの高校が参加し、各校がそれぞれ鉄道模型のジオラマを制作して競う。当初は人手不足で参加を見送っていたが、入部した54回生の人数が多かったため参加を決めた。



着々と進んでいく模型作り

### 女子ソフト部 都大会!

6月11日(日)に行われた東京総体兼第69回全国高校総体女子ソフトボール大会で優勝した。

### むらさき草

関東は先週梅雨入りした。季節の変わり目で体調が思わしくない人もいるだろう。そんな人にオススメの治療法が「読書」だ。梅雨どきの頭痛やめまいは、気圧、気温、湿度などの変化によって引き起こされる気象病や天候痛の症状の一種である。どちらの症状にも市販の酔い止めが効くが、普段から適度な睡眠と十分な運動を心がけることで自立神経が整ってより症状が改善するという。気象病や天候痛には「ストレスや疲れを解消する」という対処法もあるようだ。